



創刊号

2004年10月10日

発行

鷺山自治会連合会

鷺山まちづくり  
サポーターズ

## 「鷺山まちづくりサポーターズ」発足！

〜鷺山校区活性化へ協働しよう〜

鷺山校区が住みよいまちづくりを創っていくには、自治会連合会を中心に校区の皆さんが「協働」の精神を生まなければなりません。先輩の自治会長さんたちが築き上げてきたものを「つなぎ」と「結び」の心で次世代に伝えることが今必要と考えます。

最近、ベテランの自治会長さんが少なくなり、また、新しい自治会長さんの任期が短くなってきました。そして自治会連合会活動の内容も進化しつつあります。

昨年市長さんと「鷺山まちづくりトーク」を行いました。鷺山校区活性化のために

- ① 新住居表示の導入
  - ② 歴史的文化遺産の情報発信
  - ③ 実践的な防災計画の実践
- 等、校区が抱える課題を話し合いました。



これらの実践を行う自治会連合会の活動が、一層皆さんに身近なものになるために

「鷺山まちづくりサポーターズ」を結成しました。活動の内容は次ぎのとおりです。

- ① 自治会連合会活動のお手伝いをします。
- ② 自治会ニュース、各種団体活動のニュース、皆さんの意見、地域の話題・歴史文化など、地域の今を伝える情報を提供します。
- ③ 以上の実現に向けて、本コミュニティ誌の発行。また、ホームページの作成を計画しています。

自治会をはじめとする校区住民、各種団体、商店街、企業、ボランティア団体等、街づくりに意欲ある人すべてがごぞつて参加していただき、自分たちのまちづくりを盛り上げましょう。

「鷺山まちづくりサポーターズ」は、ボランティア団体です。皆さんのご参加・ご協力が必要です。よろしくお願ひします。(代表 水野 一)



鷺山自治会連合会主催

行事 予定

### ●文化祭

鷺山公民館と共催

11月7日(日)

午前10時〜午後4時頃  
絵画、書道、切り絵、盆栽  
生花等 作品展示  
及び舞踊、民謡、歌謡曲等  
演芸披露

### ●クリーンシティぎふの日

一斉清掃

11月21日(日)

午前8時より、鷺山小学校  
児童と共同で、鳥羽川堤  
防、町内等清掃

### ●新成人を祝い励ます会

17年1月10日(月・祝)

午前10時より、長良川国際  
会議場四階大会議室  
(これらの詳しいことは事  
前にお知らせします)



# 発災対応型訓練に取組む 校区五地区で防災訓練

2200人  
参加

今年度の鷺山校区防災訓練が九月五日の日曜日、北消防署、消防団、水防団、女性防火クラブ、日赤奉仕団などの応援を得て行われました。

当日は時折大粒の雨が降る悪天候にも関わらず二千二百人を超える多くの住民



バケツリレーで消火訓練

が参加しました。今年から訓練形式を従来の「集合型訓練」に加えて、「発災対応型訓練」を取り入れたためと思われます。

「発災対応型訓練」とは地震などの災害が起きたとき、先ず、自分を含めて周りの者の安全を確認し、火災が発生したら初期消火を行い、倒壊家屋の下敷きになった人が居ればその救出救助を行うなどして安全な場所へ避難する訓練です。



三角巾の救護訓練

鷺山地区では「発災対応型訓練」を全面的に取り入れ、支部毎にそれぞれが考えた避難訓練、倒壊家屋からの救出・救護訓練、消火器やバケツリレーによる消火訓練等を行い最後に池田公園に避難の集合訓練を行いました。

正木地区はマーサ北東の駐車場で消火器やバケツリレーによる消火訓練、担架やリヤカーを使った救護訓練、土のう作り訓練などを行い、最後に正木市民消防隊による放水訓練で締めくくりました。

清洲地区は「発災対応型」に準じ、町内毎に避難訓練を行った後、保険局グラウンドに集合し消火器による消火訓練、三角巾を使った応急手当などの訓練を行いました。

古川地区も「発災対応型訓練」を取り入れ、各町内で消火器を使った消火訓練、三角巾を使った救助訓練などを

は、協力しあって活動する必要がありお互いの親睦の為、毎年十二時間対抗ソフトボール大会を行っています。(H.O.)



水防団の訓練

行った後、避難訓練として保険局グラウンドに集合した。緑ヶ丘地区では水防団の指導で土のうを作った後、その土のうで正木川を若月橋付近で堰きとめ、そこに溜まった水を使ってバケツリレー消火訓練を行いました。給食給水部は小学校でハイゼックスを使った炊き出し訓練を行い、炊きあがったご飯を本部集合の防災隊員に試食してもらい好評を得ました。各地区の防災隊員は訓練終了後、防災隊本部(鷺山小学校)に集合し、乾隊長の訓辞、北消防署長の講評を受けて全体の訓練を終了しました。(A・K)

## 人知れずがんばっています 鷺山消防団・水防団

消・水防団は…いざという時の災害に備え、随時訓練を地道に行っています。



消防団の梯子乗り

消防団員は消防車両を使った水出し訓練、車両の整備、機器の点検など日頃から欠かさずに行っています。

水防団員は管理河川の状態把握や被害を最小に食い止める為水害の状況に応じた様々な対応工法を訓練しています。

意外と知られていませんが、消・水防団員の身分は特別職(非常勤)の地方公務員です。各々職業を持った地域

住民の方々が自分の意志で入り活躍しています。火災、水害をはじめ地震などの大規模災害時にも活動にあたります。自分達の命や財産は自分の手で守る、そして安全で暮らしやすい街づくりをバックアップする大切なボランティア活動と考える行動しております。消・水防団は通常一緒に訓練は行いませんが、ひとたび大災害が発生した時に

# にぎやかに

## 校区敬老会

九月二十日敬老の日十時から、鷺山小学校体育館で、



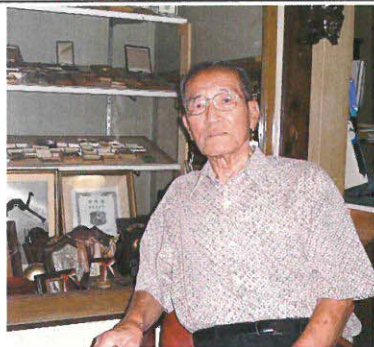
大垣女短バンドをバックに自治会長のコーラス

鷺山校区敬老会が行われました。

七六才以上の対象者は、校区で九九二人(男三六八、女六二四)で、半数の四三〇人が出席されました。対象者全員に紅白の饅頭が配られ、千〜五千円の商品券が当たる抽選会もあり、金婚祝対象者三五組にはお祝いが贈られました。式典後、民謡踊りや大垣女子短大のバンド演奏や自治会長による懐メロのコーラスがあり、楽しいひと時を過していただきました。

## 半世紀前にも鷺山からオリンピック出場！ 棒高跳びで6位 澤田文吉さん (若草町)

今年の夏は、地元出身の和



メダルや盾の棚を背に澤田氏

田一浩選手のオリンピック出場場で盛りりましたが、五二年前の昭和二七年、日本の戦後初参加のヘルシンキオリンピックにも地元から澤田文吉さんが出場されました。開会式の入場行進で百余名の日本

代表旗手を務め、棒高跳びで6位に入賞されました。当時は今の金メダル並みの帰国歓迎振りだったとのこと。澤田さんは昭和二六年から鷺山にお住まいです。(T)



体育館会場いっばいの校区敬老会



**沢田 文吉 六位に入賞**  
リネス 北野も三位以内  
一回で4尺20越す  
沢田 惜しくも30を失敗

## アテネオリンピック 野球に出場

## 鷺山出身 和田一浩選手(西武)を応援

鷺山出身で、プロ野球西武ライオンズの和田一浩選手がアテネオリンピックに出場が決まり、鷺山自治会連合会、鷺山まちづくりサポーターズは、鷺山商店街・正木発展会等の協力を得て、七月下旬から百三十本の「のぼり旗」を鷺山本通り等に立て、地元応援を盛り上げました。

八月二四日の準決勝戦、二五日の三位決定戦には、マササ21の一階特設会場で、二百余人の人がテレビ観戦し声援を送りました。



マーサ21でテレビ観戦応援に沸いた



8月26日掲載の朝日新聞の記事

青木新聞舗・松本新聞舗さんから「必勝」団扇三百本が会場で配られました。

また、この一連の応援について、各新聞とも取り上げ、延べ一四回の記事が掲載されました。(T)



鷺山本通に応援の幟が並ぶ

# 鷺山校区の現況

鷺山村、正木村、下土居村の旧三村が鷺山村となり、昭和十年岐阜市に合併しました。鷺山校区は世帯数約四千人、人口は一万人強。減少傾向です。

校区では、鷺山自治会連合会傘下に自治会が次のように組織されています。

|     |      |      |
|-----|------|------|
| 地区名 | 自治会数 | 世帯数  |
| 鷺山  | 一七   | 九四五  |
| 正木  | 一五   | 七〇五  |
| 清洲  | 一三   | 四四七  |
| 古川  | 一〇   | 三八五  |
| 緑ヶ丘 | 一〇   | 五九〇  |
| 合計  | 六五   | 三〇七二 |



自治会への加入率は七七%です。

### ◆自治会連合会の役員

自治会連合会では自治会長の中から役員として会長一名、副会長四名、会計一名、書記一名を、また、執行機関として理事十二名、監事二名を選出して会務の審議、監査にあたっています。

そのほか、社会福祉協議会 鷺山支部委員、都市美化推進 鷺山支部委員、環境委員、消・水防特別委員などをも選出し、それぞれの会の運営を行っています。

### ◆二十一の関係団体と連携

自治会連合会では消防団、水防団、女性防火クラブ、鷺山公民館、交通安全協会、体育振興会、小中学校のPTA、子供育成会など二十一の諸団体と連携して諸行事を行っています。

### ◆自治公民館

鷺山校区内には八カ所の自治公民館と一カ所の集会所があり、それぞれ色々な行事に利用されています。(A・K)

## 自治公民館のご案内

### 正木公民館のご案内



昭和六一年二月に改築し、正木一丁目、二丁目、北組、中組、明和町、山手組、山本の七町内で運営。

一階は会議室、一五畳の和室二室、二階は98㎡(約六〇畳)の舞台付き大ホールがあります。



アの方のご協力により、畳・襖を新調しました。

七町内の行事と会員の慶弔等、同好会、サークル活動に利用されています。(S・K)



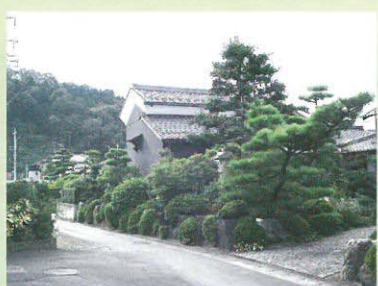
## こんにちは 自治会を訪ねて 鷺山一番町です



鷺山一番町は鷺山校区のほぼ真ん中、お山の北東、鷺山小学校の南東の交差点を中心に六六世帯の自治会です。

学校に近くていいのですが、道が狭くて、交通量も多くて心配です。岐阜バスの鷺山小学校前バス停もあって便利です。学校の北に広い道が出来たら、少しは静かになるでしょうか。

その道路工事前に町内で、鷺山市場遺跡の発掘が進められています。



左は鷺山市場遺跡発掘現場  
上は鷺山一番町内

# 校区でまちづくりが進んでいます 鷺山校区の土地区画整理事業

昭和六二年末に環状線道路が、鷺山校区北部の正木・上土居間に、平成六年にはそれ以东が開通、環状線道路周辺の農耕地帯が市街化区域に編入され、土地区画整理事業により未来の住み良い街づくりが進んでいます。



鷺山校区の土地区画整理事業概図

鷺山北部地域は、昭和初期に伊自良川、鳥羽川の河川改修による築堤後、水田地帯として営農が行われてきました。昭和六十年代に入り都市計画道路環状線が計画された。土地区画整理事業は土地所有者等と行政が一緒になって

街づくりを計画し、道路・公園・水路等の公共公益施設の

再整備用地や事業費を生み出す為の土地を土地所有者が公平に出し(減歩)合い、区画整理対象地域の生活環境を総合的に高め住みやすい街づくりのための事業です。

事業の開始には住民の皆さんを始め地権者の献身的な努力により賛

同を得られて、上図の校区内土地区画整理事業概図のよ

うに、現在五カ所で着工されています。総事業面



正木北部土地区画整理事業記念碑

積約九五ヘクタール、移転家屋一九二戸、居住人口約七千人、最終完成予定が平成二十三年度末となっております。殆どの事業が十年以上の歳月を要します。

五カ所の事業箇所には都市機能を高める為の主要な道路が施行されています。

鷺山小学校の北側に東西に大平町下西郷線が工事中。忠節橋通り(岐阜駅城田寺線)のマーサから北で幅幅計画、マーサの南側に鷺山本通りの延長で長良系貫線、また現在の環状線の拡張などが進められています。

鳥羽川の互調橋より南、鷺山小学校プール

の東側を通り鷺山本通りまでの

鷺山下土居線等、環状線の拡張と校区内の主要幹線四路線が総合的に施行されています。

これらの事業に先立ち、遺跡

調査が八カ所ほどで盛んに行われていきます。

正木北部土地区画整理事業により鷺山小学校北側の地域には鷺山新町、その西側に正木北町と二つの町と鷺山北公園

ができました。(S・H)

調査が八カ所ほどで盛んに行われていきます。



鷺山北公園



左(西)が正木北町、右(東)が鷺山新町

## 校区めぐり



正木の「豆腐屋」ってご存知ですか。忠節橋通りをマーサより北、一つ目の信号に「正木豆腐屋」と出ています。古い

字(あざ)名です。昔、農家は豆腐は自家製で、なかなか買わなかった。この辺りの集落に豆腐屋が出来て、近隣から注目され地名になったとか。(鷺山史話より)



正木豆腐屋の信号



# 鷺山自治会連合会主催 第十八回夏まつり納涼盆踊り大会

## 二〇〇〇人余の賑わい

8月21-22日

校区民の相互の親睦と子どもとのふれあいを目的に第十八回夏まつり盆踊り大会が、去る八月二十一日(土)、二十二日(日)の二日間、鷺山小学校校庭で開かれました。



ゆかた姿も多い盆踊り



子ども会の行灯が美しい



鷺昭会、市民会議の屋台も賑わう

二日目はあいにくの小雨の中での開催となりましたが、延べ二千人の皆さんが参加され、「かわさき」や「春駒」などの盆踊りを楽しみました。また、子ども会の行灯、鷺昭会や青少年育成市民会議の屋台も賑わいを見せました。連合会から豆絞り手ぬぐい

八百本、キャンディー千四百本、ジューズ六百本、ビール百六十本のほか寄贈もあり、また松本新聞舗さん・加藤新聞店さんから六百本の団扇の提供もあり、喜ばれました。(T・I)

### 校区を歩く① 鷺山・鷺山城址・鷺山公園

百々ヶ峰、秀峰金華山、岐阜

独立丘で、標高たった六八米ながら、山からの眺望はすこぶる絶景です。岐阜市の最高峰



南(則武)から見た鷺山

鷺山校区は市内でも有数な遺跡の宝庫であり、そして「国盗り物語」で脚光を浴びた斎藤道三の鷺山城址があります。「鷺山」は校区のシンボル、平地の中の



山頂より南に休憩所

市街、西の伊吹山、養老山脈、澄んでいけば名古屋のツインタワーも見られる。東の山麓、北野神社辺りは桜の季節、特にすばらしく、毎年「桜の会」が催されます。鷺山城址は、石碑によれば「鷺山城は文治の頃、佐竹美濃別当秀義が、源頼朝よりこ



鷺山公園から山麓北野神社を望む

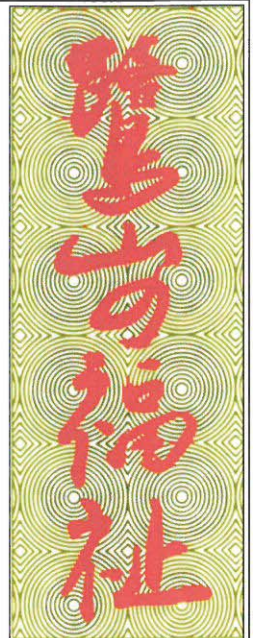


山頂 右下 三角点



山麓の鷺山公園

の地を賜り、築城したのが始めである。その後、三百年ほど経た永正の頃、土岐頼芸が改めて築城し川手城に移るまでここに住した。さらに天文末頃、斎藤道三が稲葉山城を義龍に譲り、鷺山城を隠居所として九年間居城した。しかし弘治二年長良川合戦で、道三は敗死し、以後廃城となった」とあります。南の鷺山公園からと、北の鷺山小学校前から、西の正木からの登山道があります。



第14号  
発行  
社協協鷺山支部  
☎231-0040

このページは「社協」のページです。

社協(社会福祉協議会鷺山支部)では毎年広報誌として「鷺山の福祉」を発行してきましたが、今回から本誌「ふれあい鷺山」内に「鷺山の福祉」という題名のまま、社協のページを設け広報を行うことにしました。

### 「健康講座」鷺山公民館と共催

## 心と体の健康づくり、男性の参加を

社会福祉協議会鷺山支部では鷺山公民館との共催のもと、鷺山公民館で九月一四日「健康講座」を、北部ふれあい保険センターの保健師説田淳子先生と北市民健康センター萩原泰代先生を講師にお迎えして開催しました。



説田先生 淳子先生と北市民健康センター萩原泰代先生を講師にお迎えして開催しました。

お話は「心と体の健康づくり」と題し、最近特に多い動脈硬化やうつ病について取り上げて頂きました。



軽い体操もまじえた健康講座

あいにくの雨にも関わらず約四〇名の方が熱心に受講しました。お話の中に頭の体操

金婚祝を受けられた方々  
九月二〇日の敬老会で金婚式のお祝いを受けられた方々のお名前です。(敬称略)

平野豊・一枝、北川輝寛・登久恵、北川喬・節子、高瀬道夫・米子、原深水・清子、森田良彦・幸子、本多政俊・せつ、佐藤武司・栄美子、岩佐昭之・みち子、田原栄一・千枝子、吉田松夫・きさこ、川島藤男・

照子、林巖・チカ子、川嶋清和・幸子、田垣吉成・さかゑ、桐山千代治・恵美子、清水昭夫・愛子、山田進・登喜子、所忠美・百合子、山田喜代治・鈴子、瀬川和郎・和子、臼井清温・幸子、杉山昶・孝子、大木雅美・みつ子、林博司・静子、篠田孝一郎・知恵子、林昭三郎・ナミエ、田辺善吉・静子、川瀬英一・武子、岩大路馨・

操、曾我美勝・精子、森七郎・敦子、井上浩・博子、川島三郎・千代子、梅田昭作・花子。以上三五組です。  
**土田清美さんに感謝状**  
また、同会場で、社会福祉協議会鷺山支部に多大のご寄付をされた正木光陽町の土田清美さんに、乾支部長より感謝状が贈呈された。

やクイズ形式の質問等を加え、動脈硬化やうつ病にならないため、日常生活の中でお互いに注意しなければならぬこと、身近な健康づくりに必要なことなどをお聞きし大変有意義な健康講座でした。

最後に主催者側より今日のお話を人のことと思わず、自分の家族のことと思って日常生活に取り入れて健康な生活を送って欲しいと締めくくり講演を終了しました。

今回の受講者は女性が多数でしたが、このような機会に男性も参加願えば地域に引き込んだ良き隣人づくり、引

## ふれあいサロン

独居老人を対象にした今年度第一回「ふれあいサロン」が各地区で行われます。

### ● 鷺山地区

10月15日(金)午前10時より、鷺山自治公民館で。古田加龍先生の琵琶演奏他。

### ● 正木地区

10月27日(水)午前10時より、正木自治公民館で。

### ● 清洲地区

11月始めに予定、清洲町自治公民館で。

### ● 古川地区

10月22日(金)午前10時半より若水公民館で。健康相談、餅つき大会他。

### ● 緑ヶ丘地区

10月28日(木)午前10時より緑ヶ丘地区公民館で。

なお、出席該当者(独居老人等)には各地区の担当者から、詳しい案内が届けられます。

コミュニティー誌「ふれあい鷺山」の発刊に寄せて

### まちづくりのきっかけに



鷺山自治会連合会 会長 乾 尚美

多くのまちがきつと再生していくと  
ちが、今、 思います。

活力を失っています。鷺山も例外とは思われません。しかし、鷺山には潜在的なまちづくりパワーがあります。本誌記事にもあるとおり、今、鷺山は校区の広範囲にわたって土地画整理事業による、まさに新しいまちづくりが行われております。さらにこの工事の中から貴重な埋蔵文化財が発掘され、古から鷺山には人が行き交う活力のあるまちがあったことが明らかになりました。鷺山の住民に話題を提供できる紙面作りを心がけてまいりますのでご愛読をよろしく申し上げます。

本誌記事にもあるとおり、今、鷺山は校区の広範囲にわたって土地画整理事業による、まさに新しいまちづくりが行われております。さらにこの工事の中から貴重な埋蔵文化財が発掘され、古から鷺山には人が行き交う活力のあるまちがあったことが明らかになりました。鷺山の住民に話題を提供できる紙面作りを心がけてまいりますのでご愛読をよろしく申し上げます。

### 老人クラブで輝く老後を

老人クラブは永年の豊かな経験と知識・技を發揮し自己実現をはかる場であり、現在、校区で十五単位クラブ、八八七名が親睦を深めながら活動しています。

- \* フランス生まれの競技ベタソング大会の実施
- \* リズム体操レクダンスの講習会の開催
- \* 交通安全についての勉強会
- \* 三世代交流として、年二回鷺山保育所園児と歌やゲーム小学生とふるさとふれあい



三世代交流 鷺山保育所園児のお歌

レクリエーションで、昔の遊びや、その道具作り……。



三世代交流 鷺山保育所で童謡を熱唱

＊独居老人宅の訪問、声かけそして一緒に食事を……。  
＊バス旅行で、その土地の風土・歴史・人情・食文化に触れ、温泉に浸りリラックス。  
＊本年は北京まで出かけます。  
＊孫たちに聞かせたい「とっておきの話」の募集  
その他、地域の清掃など諸活動を進めています。  
理想と情熱を失った時、老いがくるといわれます。  
『老人よ大志を抱こう』を肝に、輝く老後を目指しています。(鷺山老人クラブ連合会)

会長 野村 由

### 「ご意見・投書を募集！」

本誌は校区の身近なコミュニケーション誌として、校区の皆さんの参加で作っていききたいと思ひます。

本誌に対するご意見、感想、投書をお待ちしています。ふるってご参加下さい。

宛先 〒502-0851  
岐阜市鷺山62 鷺山公民館  
鷺山まちづくりサポーターズ  
FAX 294-1665

公民館のポストに直接投函されても結構です。お電話はご遠慮願ひます。

### 編集後記

自治会長やそのOBなどが寄り集まって、とにかく第一号を作りました。試行錯誤の見本誌で、今後皆さんのご意見等をお聞きしながら、校区のコミュニケーションに役立つものにしていききたいと思ひます。次号は一月頃の予定です。来年度から定期的に発行していききたいと思ひます。

(T)

★編集者・通信員・イラスト作者を募集します  
編集室では、ボランティアで編集・取材、イラストカットが描ける方等、お手伝いいただける方を求めています。PC出来る方歓迎。連絡先  
☎231-6271  
たかはし